

なくそう！骨折事故！！

小学校教職員向け

骨折事故は、いずれの学校種においても、負傷・疾病の種類別で最も多く発生しています。体育活動中に年間15万件もの骨折事故が発生し、中には後遺症が残る等、重症化してしまう骨折事故もたびたび発生しています。安全な体育活動の実現に向けて、骨折事故の現状を知り、予防策について考えていきましょう。

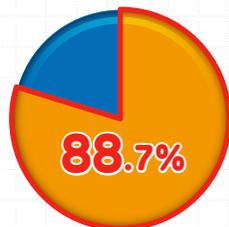
体育活動中の骨折事故を未然に防ぐ努力をしましょう

小学校の体育授業中の骨折事故

発生件数

23,967件

発生割合



※平成30年度災害共済給付データ

※発生割合は、体育授業中・運動部活動中の骨折に占めるそれぞれの割合である。

適切な指導と安全配慮で事故は防げます。生徒も含めた関係者全員で安全を意識して行動しましょう。



骨折事故防止のポイント

- 1 施設・設備の安全性を十分に確保しましょう。
- 2 児童の能力に応じた個別的で段階的な指導を心掛けましょう。
- 3 危険性の高い練習では最大限の安全配慮を行いましょう。
- 4 危険な状況が顕著になる前に、具体的な措置を行いましょう。

骨折事故種目別ランキング

- ① とびはこ
- ② バスケットボール
- ③ ドッジボール



参考：骨折事故防止パンフレット「なくそう！骨折事故」



ウラも見てね



体育授業中の骨折事故に注意！

小学校教職員向け

学校での体育活動中には、種目ごとの特性や用具、施設等、様々な要因で骨折事故が発生しています。骨折事故が発生するタイミングや骨折部位の特性は種目ごとに様々で、その予防策は異なります。

骨折事故の事例

跳び箱（小3・男）

体育館で、跳箱運動をしていた。跳箱五段を開脚跳びした時、右手薬指と小指をひねった。家庭で毎日、湿布をしているが中々痛みがとれないと保健室に来室した。右手小指がはれて変形しており、受診の結果、骨折と判明した。

バスケットボール（中2・男）

バスケットの授業中に、ボールを受け損ね、右人差し指を突き骨折した。

サッカー・フットサル（高1・女）

体育の授業中、サッカーをしていた。スピードを出してドリブルしていて、ボールを止めた時に、ボールの上に足を乗せた状態で後ろ向きに倒れた。背中を強く打ち、胸椎を圧迫骨折した。

マット運動（高2・女）

体育の授業中、体育館で倒立前転の練習をしていた際、バランスを崩して肩から着地し、胸椎を圧迫骨折した。



学校安全Web「学校事件事例検索データベース」より死亡・障害事例を検索できます。部活動指導、校内研修や安全対策の見直しに、ぜひご活用ください！

参考：学校事件事例検索データベース